

第1回みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議・作業部会資料

○各市町のサイクルツーリズムの現状等

	通年のサイクルツーリズムの誘客手法	指定・推奨等サイクリングロード・コースの内容	自転車活用のまちづくりを推進している場合の内容	サイクルツーリズム関連のウェブの有無・アドレス・リンク先の掲載	サイクルツーリズム推進の課題	作業部会が目指す事業例(仙南地域をつなぐ手法)
白石市	レンタサイクルを実施(白石駅、白石蔵王駅、白石城)	国道113号線「みちのくおとぎ街道」 山もおすすめ	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 未加盟	<a href="http://gurumenride113.jp">http://gurumenride113.jp</a>	他の事業との連携	⑦ 現時点の部会員から見た第一印象でどんなイメージを持っているか、あげてください。複数可。
角田市	なし	なし	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 加盟	なし	既存サイクルイベント等の有無やサイクルツーリズムに対する考え方に違いがあるかと思しますので、二市七町で歩調を合わせて推進しているかが課題と考えます。	⑦ ① 走りやすさ重視:サイクリングコースをつなぐマップづくり等 仙南地域内コースづくり、統一したサイクル標識等整備
蔵王町	なし	なし	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 未加盟	なし	—	⑦ ② 観光のお勧め重視:サイクリストに紹介したい絶景・物産の特集 サイクルツーリズム版みやぎ蔵王三十六景・グルメ&土産紹介 パンフレット制作orカレンダー制作
七ヶ宿町	七ヶ宿ダム公園および賑わい拠点施設「こ・らっしえ」においてレンタサイクルを運営している。	—	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 加盟	「グルメ麺ライド」HPから、「国道113号(二市二町)観光推進協議会」構成市町の観光サイトへリンクしている。	—	⑥⑦ ③ 楽しさ重視:共通イベントの実施 サイクルロゲイニング、サイクルスタンプラリー等
大河原町	なし	現在、白石川右岸河川敷整備を計画中であり、計画の中でサイクリングロード3kmの整備が想定されている。	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 加盟 自転車を活用した観光振興を目指す。	なし	町内での環境整備が未整備でありサイクリング気運が醸成されていない。サイクリストに仙南地域の魅力を十分に伝えられていない。	②④⑧ ④ 情報発信強化:ホームページ制作、ツイッター情報交流等 二市七町のサイクルツーリズム関連情報を集約し、大河原町観光HPに追加。トップページを各市町にリンク。各市町から情報⇒大河原町⇒HP更新。またサイクリストからの投稿を含めた情報掲載・発信。
村田町	・【蔵の観光案内所】にてレンタサイクルを行っている。	なし	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 未加盟	なし	—	⑤ 交付金獲得重視:広域連携による創生事業として交付金を獲得し、ハード整備を含めた規模を見込む。各市町持ち出しを抑える。
柴田町	なし	なし	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 加盟 サイクルツーリズムに関する会に参加し、情報交換しながら検討していきたい。	なし	・受け入れ環境の整備 ・コース設定 ・サイン整備 など	①③④⑤ ⑥ 計画的実践:事業展開の見える化として、3年先までのステップを計画化。調査・研究による仙南地域ならではの計画をまず作る。
川崎町	平成30年度に三源郷(蔵王町、村田町、川崎町)エリア内において、レンタルサイクルを導入(各町10台ずつ配置)した経緯はありますが、現時点では配置していません。 町内の「サイクリングガイド」を作成し、おすすめコースを紹介しています。 「かわさきあそび」という観光情報冊子にロードマップを掲載した経緯があります。	別紙のとおりです。	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 未加盟	なし	環境整備(ハード・ソフト)に対する財源の確保などが課題です。 ※本年1月31日に設立されました「宮城サイクルツーリズム推進協議会」との連携をとるべきと考えますが、当協議会の支援内容等は不透明な部分があると感じています。	①②⑦ ⑦ 進行形事業と歩調:DMOサイクル事業、沿岸部復興サイクル事業、宮城サイクルツーリズム推進協議会地域部会等の全体の動きを見据えた中で仙南地域でのサイクルツーリズムのあり方を研究する。
丸森町	・サイクルマップ ・休憩所等(直売所等へのサイクルスタンド設置)	町内を5つのエリアに分け、コースを推奨している。	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 未加盟 目指す姿:自転車の町	なし	・二次交通の充実 ・道路環境の整備	④⑦ ⑧ 基本、事業を定めた際には、具現化は外部委託で進める。仕様書づくりを意識した事業計画を作成。収支計画も観光連携事業として身近な県補助金等の活用を模索しながら次年度実践につなげる。 ⑨ そのほか(記載願います) ⇒